

(独) 森林総合研究所
森林農地整備センター
奈良水源林整備事務所

平成24年度「奈良まほろば市」に参加しました
(なら食と農(みのり)のフェスティバル)

奈良県内産の農林産物や畜産物及び加工品等を広く県民に紹介し、その利用と消費拡大、地産地消運動を推進するなどを目的とした「奈良まほろば市」(なら食と農(みのり)のフェスティバル)が11月3日(土)～4日(日)に開催され、森林農地整備センター奈良水源林整備事務所も出展しました。

当事務所は、水源林造成事業を理解していただくために、事業の流れ・様々な森林整備への取組や特徴などをわかりやすくまとめた事業概要のほか、現地写真をパネルにして展示しました。地域の方々と協力し、「私たちの暮らしのなかに深く関わりのある事業」としてPRさせていただきました。

また、子供連れ家族や高齢者の方々には、木へんにこだわった「樹木漢字クイズ」や「もりのクイズ」など体験していただきました、参加された方にアンケートを実施した結果、「こんなにたくさんの木へんの木の名前があることがわかって勉強になりました。」などの声があり、多くの方々に、楽しみながら森林・林業への関心をもっていただけたのではないかと感じております。

今後も、このような取組を通じて、地域に関わり、水源地域で森林整備を行う水源林造成事業について理解を深めていただくように積極的に参加してまいります。



【木へんにこだわった樹木漢字クイズ風景】



【水源林造成事業のPR風景】